

研修報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 石原孝之

令和 2 年 1 月 29 日に下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	議員が知っておきべき財政の話、基礎編
研修の目的	持続可能な財政健全化に関する基礎知識を学ぶ
所 感	<p>政府は以前より国と地方を合わせた基礎的財政 収支（プライマリーバランス）の黒字化を目標にしている。国と地方の間には巨額の財政移転が存在しているため、国や地方自治体の歳出を効率的なものとし、また、歳入と歳出とのバランスを未来にわたって持続可能なものとするには、国の財政だけでなく、地方自治体の財政も改革する必要があると感じる。</p>
今後の参考となる事項	<p>地方政府の収入のGDP比。 基礎的財政収支を表すプライマリーバランスは、新規国債発行額を除いた歳入総額（税込・税外収入）と、国債費（国債の元本返済や利子支払いにあてられる費用）を除いた歳出総額（政策経費）との収支（バランス）で、国の社会保障や公共事業、防衛、地方交付税交付金などの財政経費が、毎年の税込等でのどの程度賄われているかを示す指標となっている。財源の理解、国と県、地方自治体の持続可能な財政の全体の勉強になったので、今後、財政課の当局と話すときも踏まえて話が理解できそうである。</p>

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。